



進路だより

令和6年度

第11号

令和7年1月30日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進路体験記 ●●

今回は、ビジネス系列で取得した資格をいかせる企業への就職を目指した生徒、オープンキャンパスが進学の決め手となった生徒、計2名の進路体験記を掲載します。1・2年生はぜひ今後の進路実現に向けて参考にしてください。

⑫ 就職 株式会社赤城商会 技術・開発・生産管理他業務 女子

高校に入学したばかりのころは、進路のことはあまり深く考えていませんでした。当時は料理をすることが好きだったので調理系の専門学校に進学と考えたこともありましたが、専門学校を卒業したあとに調理系の仕事に就き働いている姿が想像できなかつたので、1年次のうちに、高校卒業後は就職をしようという考えに落ち着きました。なので、2年次にビジネス系列を選択し、就職に少しでも有利になるように、さまざまな資格取得を目指して一生懸命に取り組みました。

どのような仕事に就きたいのかを真剣に考えるようになったのは、3年生になってからでした。高校に入学する前は、ぼんやりとした夢が何個かあったのですが、どれも現実味がないものばかりで、「どうしてもその夢を叶えたい」というものではありませんでした。また、高校卒業後の進路を就職に決めたあとの進路アンケートでも、なんとなく事務系を選択していました。ですが、たくさんの資格を取得するために努力してきたのに、それを活かさないのはもったいないと思い、取得した資格を活かせるような仕事に就きたいと考えるようになりました。

株式会社赤城商会に入社したいと考えたきっかけは、3年生6月に渋川市民会館で開催された渋川地域企業ガイダンスです。企業の方々がわかりやすく丁寧に話をしてくださり、興味を持ったので夏休みには企業見学に参加をしました。夏休みの企業見学では実際に仕事の様子や社内の雰囲気を見ることができ、「この雰囲気の中で私も一緒に働きたい」と感じ、株式会社赤城商会の入社試験を受けようと考えました。

入社試験は、面接と一般常識・適性検査の筆記試験がありました。適性検査では引き算の問題が出されました。一般常識では、例の図形と同じものを探す問題や誤字の訂正などの問題があり、対策していたものと違いとても焦りましたが、落ち着いてゆっくりと解くことができました。面接では、練習で対策していた質問以外に、「友達との間ではどのような立場か」、「取得した資格の中で一番難しかったものはなにか」などを聞かれました。予想していなかったことを聞かれ、言葉に詰まってしまいました。緊張でうまく言葉がまとまらないということを伝え、落ち着いて考えをまとめることができ、自分の言葉で伝えたいことをアピールすることができました。

1・2年生にアドバイスしたいことは、「軽い気持ちで学校を休まない」ということです。私は1年生のころ、欠席が多く面接の際にも欠席の理由を聞かれました。欠席が多いと信頼をなくしてしまいます。今ならまだ間に合います。体調管理をしっかりとて、意識を変えてみましょう。学校に行きたくない、という気持ちは誰にでもあると思います。行きたくないときは自分が行きたくなる理由を作りましょう。私はよく「友達と会って話がしたいから」という理由を作って学校に行っています。自分が学校に行きたくなることならどんな理

由でもいいです。少しでも学校に行きたいという気持ちになるということが大事です。少しずついいので、欠席日数を減らしていきけるようにしましょう。減らすことができたなら自分のことをたくさん褒めてあげましょう。

最後になりますが、自分の進路について不安な気持ちでいっぱいな人もいます。私もそうでした。ですがそれは周りにいる人たちも一緒です。あなた一人だけではないです。先生方や家族は絶対にあなたのサポートをしてくれます。一人で抱え込まないでたくさん相談して、たくさん自分の好きなことをする時間を取ってください。進路について真剣に考えることも大事ですが、息を抜くことも同じくらいに大事です。逃げ出したくなることもあると思うけれど、そこを耐えれば嬉しいこと、楽しいことがたくさんあるはずです。悲観的にならず、「きっとなんとかなる」という気持ちで自分の進路を明確にしていってください。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 地理総合 歴史総合 物理基礎 地学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ ビジネス基礎 簿記 情報処理 探究セミナー
3年	文学国語 体育 保育基礎 ビジネス・コミュニケーション マーケティング ビジネス法規 財務会計Ⅰ 原価計算 ソフトウェア活用 ネットワーク活用 総合研究

⑬ 進学 育英短期大学 育英短期大学 現代コミュニケーション学科 女子

私が進路を考え始めたきっかけは、学校で開催された進路説明会でした。進路説明会で育英短期大学の説明を聞き、少人数制教育の中で心理学を学べるところに魅力を感じ育英短期大学への進学を考えるようになりました。

総合型選抜での受験にはオープンキャンパスでの面談が必要だったこともあり、まずはオープンキャンパスに参加しました。実際に大学内の雰囲気を感じ、授業を体験し、自分にあっているかを確認することができました。また、先輩方の受験時の話や現在どのようなことをしているかなども聞くことができとても参考になりました。

総合型選抜での受験の選考方法は書類審査と面接でしたので、試験前は面接練習に力を入れました。自分がなぜ育英短期大学に入りたいか、入学後のどのような目標を持って取り組んでいきたいかなどを明確にし、回答するように考えました。また、結論を先に言うことや、目標が一貫したものになるように気をつけました。

試験当日は面接直前まで作成した面接ノートを見返し、面接本番では今までの面接練習を思い返しながらかた回答しました。面接時間は1人10分から20分ほどでした。

その後合格通知が届き、喜びもあったのですが、締め切りの決められている提出書類があったので、内容書類をよく確認し、提出し忘れがないようにしました。

1・2年生へのアドバイスとしては、自分の目標を明確に決め、その目標に向けて自分の進路について考えていくことがいいと思います。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 国語表現 古典探究 地理総合 歴史総合 数学Ⅱ 化学基礎 地学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ 探究セミナー
3年	文学国語 国語表現 古典探究 世界史探究 政治・経済 数学セミナー 生物 体育 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅱ 総合研究